



2016年7月

三菱電機インフォメーションシステムズ株式会社

【ご注意】

- 1) 本書の内容の一部または全部を無断転載することは禁じられています。
- 2) 本書の内容については将来予告なしに変更することがあります。
- 3) 当社では、本製品の使用を理由とする損失、逸失利益等の請求については、いかなる責任も負いかねます ので予めご了承ください。
- 4) ソフトウェアの全部または一部を、無断で複製したり、複製物を領布したりすると、著作権の侵害となり ます。
- 5) Microsoft, Windows は、米国 Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
- 6) その他、本マニュアルに記載されている会社名、商品名は各社の商標または登録商標です。

目次

1 はじめに	4
1-1 対応 OS	. 4
2 インストールについて	5
2-1 ドライバ ファイルの入手	5
2-2 注意事項	5
3 インストール方法	6
3-1 Windows Vista でのインストール方法	. 6 . 6 . 10
3-2 Windows 7 でのインストール方法 3-2-1 Windows Update による自動インストール(オンライン) 3-2-2 ドライバ ファイルによるインストール(オフライン)	14 14 16
3-3 Windows 8.1/Windows 10 でのインストール方法 3-3-1 Windows Update による自動インストール(オンライン) 3-3-2 ドライバ ファイルによるインストール(オフライン)	20 20 23
4 インストール確認方法	. <i>2</i> 7
4-1 Windows Vista でのインストール確認方法	. 27
4-2 Windows 7 でのインストール確認方法	. 28
4-3 Windows 8.1/Windows 10 でのインストール確認方法	. 29

1 はじめに

本マニュアルは、MM-520U 接触型 IC カードリーダ/ライタ(以降 MM-520U R/W)のドライバのインスト ール手順をまとめたものです。本書をよくお読みいただき、正しくお取り扱いください。

1-1 対応 OS

本ドライバが対応している OS は、次のとおりです。

- Windows Vista Home Basic/Home Premium/Ultimate/Business/Enterprise 32bit 日本語版 (SP2)
- Windows 7 Home Premium/Professional/Ultimate/Enterprise 32bit/64bit 日本語版 (SP1)
- Windows 8.1 (無印)/Pro/Enterprise 32bit/64bit 日本語版
- Windows 10 Pro/Enterprise 32bit/64bit 日本語版
- •

Windows Vista の正式名称は、Microsoft® Windows Vista® Home Basic, Home Premium, Ultimate, Business および Enterprise です。

Windows 7 の正式名称は、Microsoft® Windows® 7 Home Premium, Professional, Ultimate および Enterprise です。

Windows 8.1 の正式名称は、Microsoft® Windows® 8.1, Pro, および Enterprise です。

Windows 10 の正式名称は、Microsoft® Windows® 10 Pro, および Enterprise です。

2 インストールについて

MM-520U R/W をお使いいただくためには、ご利用の PC に MM-520U 用のドライバをインストールする必要があります。

本書にしたがってドライバのインストールを行ってください。

2-1 ドライバ ファイルの入手

ドライバのインストール方法には、インターネットに接続した状態で Windows Update 機能を利用して行う 自動インストール (オンライン) と、ドライバ ファイルを指定して行うインストール (オフライン) の二通 りがあります。それぞれの方法は、インストール方法に詳しく記載されています。

オフラインでのインストールを行う場合は、ドライバ ファイル (圧縮ファイル)を、弊社ホームページ等か ら入手してください。入手するドライバ ファイルにつきましては、以下の表で確認の上、ダウンロードして ください。

OS	Windows Vista (32bit / 64bit)
	Windows 7 (32bit / 64bit)
	Windows 8.1 (32bit / 64bit)
	Windows 10 (32bit / 64bit)
ドライバ ファイル名(圧縮ファイ	MM520UDriver100N.zip
ル	
ドライバ ファイル名 (展開後)	 hitm500u.cat
	HITM500U.INF
	 htim500u.sys
	• hm520x64.sys

表 2-1 インストール先 OS とドライバ ファイルの適用組み合わせ

<u>!注意!</u>

・圧縮されたドライバファイルを、インストール実行前に展開してください。

・オンラインでドライバをインストールする場合、ドライバファイルは不要です。

2-2 注意事項

- 1) インストールは、Windows上で動作している全てのプログラムを終了した状態で行ってください。
- 2) インストールは、必ず管理者(Administrator)権限のあるユーザで行ってください。
- 3) インストールが失敗した場合、PC を再起動して再度インストールを行ってください。
- ドライバはIC カードリーダ/ライタを接続する USB ポート毎にインストールする必要があります。
 したがって、ドライバをインストールした場合でも別の USB ポートに IC カードリーダ/ライタの接続を変更した場合にはそのポートに対してインストールが必要になります。

- 3 インストール方法
- 3-1 Windows Vista でのインストール方法
 - 次の2通りの方法があります。実行環境に合わせて、適切な方法でドライバをインストールしてください。
 - ① Windows Update による自動インストール(オンライン)
 - ② ドライバ ファイルによるインストール (オフライン)
- 3-1-1 Windows Update による自動インストール (オンライン)
 - ① MM-520U R/W を PC の USB ポートに接続してください。

<u>!注意!</u> ドライバは接続する USB ポート毎にインストールする必要があります。 PC がインターネットに接続されており、Windows Update を利用できることを確認してください。

② USB ポートに接続すると「新しいハードウェアが見つかりました」画面が開きます。「ドライバ ソフトウェアを検索してインストールします(推奨)(L)」をクリックしてください。

● 新しいハードウェアが見つかりました
M-520U のドライバ ソフトウェアをインストールする必要があります
 ドライバ ソフトウェアを検索してインストールします (推奨)(L) このデバイスのドライバ ソフトウェアをインストールする手順をご案 内します。
→ 後で再確認します(A) 次回デバイスをプラグ インするときまたはデバイスにログオンするときに、再度確認メッセージが表示されます。
そのデバイスについて再確認は不要です(D) このデバイスは、ドライバ ソフトウェアをインストールするまでは動作しません。
キャンセル

図 3-1 Windows Vista のハードウェア検索ウィザード開始画面

③ 「新しいハードウェアの検出」画面が開きます。「はい、今回のみオンラインで検索します(Y)」 をクリックしてください。



図 3-2 Windows Vista の新しいハードウェアの検出画面



④ ドライバのインストールは完了しました。「閉じる(C)」ボタンをクリックしてください。



図 3-3 Windows Vista のインストール完了画面

- ⑤ [コントロールパネル]→[管理ツール]→[サービス]を開き、「Smart Card」 サービスが自動起動の設定になっていることを確認してください。
 ・「状態」
 - ・「スタートアップの種類」 :「自動」

◎ サービス (ローカル)				
「 項目を選択すると説明が表示されま	名前	説明	状態	スタートアップの種
ब .	🔍 Remote Procedure Call (RPC		手動
	Remote Registry	IJŦ		手動
	🔍 Routing and Remote Acc	企業		無効
	🔍 Roxio Hard Drive Watch		開始	自動
	🔍 RoxMediaDB9	Roxi	開始	手動
	🔍 Secondary Logon	別の	開始	自動
	🔍 Secure Socket Tunneling	VPN	開始	手動
	🌼 Security Accounts Mana	この	開始	自動
	🔍 Security Center	シス	開始	自動 (遅延開始)
	🔅 Server	この	開始	自動
	🌼 Shell Hardware Detection	自動	開始	自動
	🔅 SL UI Notification Service	ソフ	\sim	手動
	Smart Card	この	開始	自動
	🔍 Smart Card Removal Pol	ユー		手動
	🔍 SNMP Trap	□		手動
	🔍 Software Licensing	Win	開始	自動
	SSDP Discovery	SSD	開始	手動
	•			

図 3-4 Windows Vista のサービス画面

もしサービスが自動起動の設定になっていない場合には、「Smart Card」サービスを右クリック で選択し「プロパティ」を表示してください。「全般」タブの「スタートアップの種類(E)」で「自 動」を選択して、「OK」ボタンをクリックしてください。

(ローカル コンピュータ	Þ) Smart Card のプロパティ	×
ſ	全般 ログオン 回行	夏 依存関係	
	サービス名:	SCardSvr	
	表示名(N):	Smart Card	
	[兑8月(D):	このコンピュータで読み取られたスマート カードへのアクセスを管 理します。このサービスが停止されると、このコンピュータではスマ	*
	実行ファイルのパス(H C:¥Windows¥syster): n32¥svchost.exe -k LocalService	
	スタートアップの 種業員(E):	自動	-
	サービスのスタートアッ	<u>プラブジョンの構成の詳細</u> を表示します	_
	サービスの状態:	開始	
	開始(S)	停止(T) 一時停止(P) 再開(R)	
	ここでサービスを開始す	するときに適用する開始パラメータを指定してください。	
1	開始パラメータ(M):		
		OK キャンセル 適用	(A)

図 3-5 Windows Vista のサービスプロパティ画面

PC を再起動して、「Smart Card」サービスの「状態」が「開始」になっていることを確認してください。

- 3-1-2 ドライバ ファイルによるインストール (オフライン)
 - ① MM-520U R/W を PC の USB ポートに接続してください。

<u>!注意!</u> ドライバは接続する USB ポート毎にインストールする必要があります。

② USB ポートに接続すると「新しいハードウェアが見つかりました」画面が開きます。「後で再確認します(A)」をクリックしてください。



図 3-6 Windows Vista のハードウェア検索ウィザード開始画面

③ [コントロールパネル]→[デバイス マネージャ]を開いてください。[ほかのデバイス]→[M-520U] を右クリックし、「ドライバ ソフトウェアの更新(P)」をクリックしてください。



図 3-7 Windows Vista のデバイス マネージャ画面

④ 「コンピュータを参照してドライバ ソフトウェアを検索します(R)」を選択してください。



図 3-8 Windows Vistaのドライバ ソフトウェア検索開始画面

⑤ ドライバ ファイルの場所を指定して、「次へ(N)」ボタンをクリックしてください。



図 3-9 Windows Vista のドライバの場所選択画面

⑥ ドライバのインストールは完了しました。「閉じる(C)」ボタンをクリックしてください。



図 3-10 Windows Vista のインストール完了画面

- ⑦ [コントロールパネル]→[管理ツール]→[サービス]を開き、「Smart Card」 サービスが自動起動の設定になっていることを確認してください。
 - ・「状態」
 - ・「スタートアップの種類」 :「自動」

♀ サービス (ローカル)				
項目を選択すると説明が表示されま	名前	説明	状態	スタートアップの種類
す。	🔍 Remote Procedure Call (RPC		手動
	🔍 Remote Registry	IJモ		手動
	🔍 Routing and Remote Acc	企業		無効
	🔍 Roxio Hard Drive Watch		開始	自動
	🔍 RoxMediaDB9	Roxi	開始	手動
	🔍 Secondary Logon	別の	開始	自動
	🔍 Secure Socket Tunneling	VPN	開始	手動
	🔍 Security Accounts Mana	この	開始	自動
	🔍 Security Center	シス	開始	自動 (遅延開始)
	🔍 Server	この	開始	自動
	🔍 Shell Hardware Detection	自動	開始	自動
	🔍 SL UI Notification Service	עד		手動
C	🔍 Smart Card	この (開始	自動
	Smart Card Removal Pol	<u>ה-רב</u>	<u> </u>	手動
	🔍 SNMP Trap	□		手動
	🔍 Software Licensing	Win	開始	自動
	🔅 SSDP Discovery	SSD	開始	手動
	•			
拡張 〈標準/				

図 3-11 Windows Vista のサービス画面

もしサービスが自動起動の設定になっていない場合には、「Smart Card」サービスを右クリックで 選択し「プロパティ」を表示してください。「全般」タブの「スタートアップの種類(E)」で「自動」 を選択して、「OK」ボタンをクリックしてください。

(1	コーカル コンピュータ	タ) Smart Card のプロパティ	×
	全般 ログオン 回行	复位存関係	
	サービス:名:	SCardSvr	
	表示名(N):	Smart Card	
	[見8月(D):	このコンピュータで読み取られたスマート カードへのアクセスを管理します。このサービスが停止されると、このコンピュータではスマ	* *
	実行ファイルのパス(H C:¥Windows¥syster); n32¥svchost.exe -k LocalService	
	スタートアップの 種類(E):	自動	-
	<u></u>	<u>ブ オブションの構成の詳細</u> を表示します	
	サービスの状態:	開始	-
	開始(S)	停止(T) 一時停止(P) 再開(R)	
	ここでサービスを開始す	するときに適用する開始パラメータを指定してください。	
	開始パラメータ(M):		
		OK キャンセル 適用	(A)

図 3-12 Windows Vista のサービスプロパティ画面

PC を再起動して、「Smart Card」サービスの「状態」が「開始」になっていることを確認してください。

- 3-2 Windows7 でのインストール方法
 - 次の2通りのインストール方法があります。実行環境に合わせて、適切な方法でインストールしてください。
 - ① Windows Update による自動インストール(オンライン)
 - ② ドライバ ファイルによるインストール (オフライン)
- 3-2-1 Windows Update による自動インストール(オンライン)
 - ① MM-520U R/W を PC の USB ポートに接続してください。

<u>!注意!</u>

ドライバは接続する USB ポート毎にインストールする必要があります。 PC がインターネットに接続されており、Windows Update を利用できることを確認してください。

- ② デスクトップ画面の右下にメッセージバルーン「デバイスドライバーソフトウェアが正しくイン ストールされました。」が表示され、インストールが完了します。
- ③ [コントロールパネル]→[管理ツール]→[サービス]を開き、「Smart Card」 サービスが自動起動の設定になっていることを確認してください。
 - •「状態」 :「開始」
 - ・「スタートアップの種類」 :「自動」

Remote Procedure Call (RPC)	名前	説明	状態	スタートアップの種類	ログオン
	🔍 Remote Proced	Win		手動	Networ
説明:	🔍 Remote Registry	リモ		手動	Local Se
RPCSS サービスは、COM および	🔍 Routing and Re	企業		無効	Local Sy
DCOM サーバーのサービス コントロ	🔍 RPC Endpoint M	トラ	開始	自動	Networ
ール マネージャーです。COM およ	Secondary Logon	別の		手動	Local Sy
び DCOM サーバーに対して、オブジ	🔍 Secure Socket	VPN		手動	Local Se
エクトアクティブ化要求、オブジェ	Security Accoun	この	開始	自動	Local Sy
シトエクスホーターの解決、およい	🔍 Security Center	WS	開始	自動 (遅延開始)	Local Se
ます。このサービスが停止している	Server	この	開始	自動	Local Sy
か無効になっている場合、COM また	🔍 Shell Hardware	自動	開始	自動	Local Sy
ま DCOM を使用するプログラムは	Smart Card	この	開始	自動	Local Se
常に機能しません。RPCSS サービス	Smart Card Re	ユー	\bigcirc	手動	Local Sy
を実行しておくことを推奨します。	🔍 SNMP Trap	□		手動	Local Se
	🔍 Software Protec	Win	開始	自動 (遅延開始)	Networ
	SPP Notification	ע		手動	Local Se
	SQL Active Dire	Acti		無効	Networ
	🔍 SQL Server (SQ	スト	開始	自動	Networ
	•		111		4

図 3-13 Windows 7 のサービス画面

もしサービスが自動起動の設定になっていない場合には、「Smart Card」サービスを右クリックで 選択し「プロパティ」を表示してください。「全般」タブの「スタートアップの種類(E)」で「自動」 を選択して、「OK」ボタンをクリックしてください。

(ローカル コンピュ	Lーター) Smart Card のプロパティ
全般 ログオン	回復 依存関係
サービス:名:	SCardSvr
表示名:	Smart Card
I兑8月:	このコンピューターで読み取られたスマートカードへのアクセスを 管理します。このサービスが停止されると、このコンピューターでは
実行ファイルのパ C:¥Windows¥sy	ス: stem32¥svchost.exe -k LocalServiceAndNoImpersonation
スタートアップの 種業類(E):	
	BB4/
サービスの状態	
[#196(<u>0</u>)	
ここでサービスを開	1船するときに適用する開始パラメーターを指定してください。
開始パラメーター	(<u>M</u>):
	OK キャンセル 適用(A)

図 3-14 Windows7のサービスプロパティ画面

PC を再起動して、「Smart Card」サービスの「状態」が「開始」になっていることを確認してください。

- 3-2-2 ドライバ ファイルによるインストール (オフライン)
 - ① MM-520U R/W を PC の USB ポートに接続してください。

<u>!注意!</u> ドライバは接続する USB ポート毎にインストールする必要があります。

② [コントロールパネル]→[デバイス マネージャ]を開いてください。[ほかのデバイス]→[M-520U]
 を右クリックし、「ドライバー ソフトウェアの更新(P)」をクリックしてください。



図 3-15 Windows7のデバイス マネージャ画面

③ 「コンピュータを参照してドライバー ソフトウェアを検索します(R)」を選択してください。



図 3-16 Windows 7 のドライバー ソフトウェア検索開始画面

④ ドライバ ファイルの場所を指定して、「次へ(N)」ボタンをクリックしてください。

④ ドライバー ソフトウェアの更新 - M-520U	×
コンピューター上のドライバー ソフトウェアを参照します。	
次の場所でドライバー ソフトウェアを検索します: カードドライバ¥インストーラ¥RWドライノ(¥MM-520Uドライバ ▼ 参照(<u>R</u>)…	
 コンピューター上のデバイスドライバーの一覧から選択します(L) この一覧には、デバイスと互換性があるインストールされたドライバー ソフトウェア と、デバイスと同じカテゴリにあるすべてのドライバー ソフトウェアが表示されます。 	
(次へ(N) (キャン	

図 3-17 Windows 7 のドライバ ファイルの場所選択画面

⑤ ドライバのインストールは完了しました。「閉じる(C)」ボタンをクリックしてください。



図 3-18 Windows7のインストール完了画面

- ⑥ [コントロールパネル]→[管理ツール]→[サービス]を開き、「Smart Card」 サービスが自動起動の設定になっていることを確認してください。
 ・「状態」
 - ・「スタートアップの種類」 :「自動」

Remote Procedure Call (RPC)	名前	説明	状態	スタートアップの種類	ログオン
	🔍 Remote Proced	Win		手動	Networ
兑明:	🏩 Remote Registry	IJŦ		手動	Local Se
RPCSS サービスは、COM および	🔍 Routing and Re	企業		無効	Local Sy
DCOM サーバーのサービス コントロ	🔍 RPC Endpoint M	トラ	開始	自動	Networ
ール マネージャーです。COM およ	🔅 Secondary Logon	別の		手動	Local Sy
FDCOM サーバーに対して、オフジ	🔅 Secure Socket	VPN		手動	Local Se
	🔅 Security Accoun	この	開始	自動	Local Sy
イトエクスハーターの解決、およい)散ガベージ コレクションを実行し	🔍 Security Center	WS	開始	自動 (遅延開始)	Local Se
す。このサービスが停止している	😋 Server	この	開始	自動	Local Sy
い無効になっている場合、COM また	🔍 Shell Hardware	自動	開始	自動	Local Sy
t DCOM を使用するプログラムは	Smart Card	この	開始	自動	Local Se
常に機能しません。RPCSS サービス	Smart Card Re	ユー	\smile	手動	Local Sy
と実行しておくことを推奨します。	🔍 SNMP Trap	□		手動	Local Se
	🔅 Software Protec	Win	開始	自動 (遅延開始)	Networ
	SPP Notification	ソフ		手動	Local Se
	SQL Active Dire	Acti		無効	Networ
	🔍 SQL Server (SQ	スト	開始	自動	Networ
	< [•

図 3-19 Windows 7 のサービス画面

もしサービスが自動起動の設定になっていない場合には、「Smart Card」サービスを右クリックで 選択し「プロパティ」を表示してください。「全般」タブの「スタートアップの種類(E)」で「自動」 を選択して、「OK」ボタンをクリックしてください。

(ローカル コンピュー	ター) Smart Card のプロパティ		
全般 ログオン 回行	复依存関係		
サービス名:	SOardSvr		
表示名:	Smart Card		
I.兑8月:	このコンピューターで読み取られたスマート カードへのアクセスを 🔺 管理します。このサービスが停止されると、このコンピューターでは 🗸		
実行ファイルのパス: C:¥Windows¥syster	m82¥svchost.exe -k LocalServiceAndNoImpersonation		
スタートアップの 種類(E):	2.タートアッフの 種類E):		
<u> </u>	<u>ノオノソヨンの構成の時料価</u> を表示します		
サービスの状態:	開始		
開始(S)	停止(I) 一時停止(P) 再開(R)		
ここでサービスを開始	するときに適用する開始パラメーターを指定してください。		
開始パラメーター(<u>M</u>):			
	OK キャンセル 適用(A)		

図 3-20 Windows 7 のサービスプロパティ画面

PC を再起動して、「Smart Card」サービスの「状態」が「開始」になっていることを確認してください。

3-3 Windows 8.1/Windows 10 でのインストール方法

次の2通りのインストール方法があります。実行環境に合わせて、適切な方法でインストールしてください。

- ① Windows Update による自動インストール(オンライン)
- ② ドライバ ファイルによるインストール(オフライン)
- 3-3-1 Windows Update による自動インストール(オンライン)
 - ① MM-520U RW を PC の USB ポートに接続してください。



② タスクバーにデバイスの設定、インストールのアイコンが表示されます。インストールが完了すると自動でアイコンが閉じるので、しばらくお待ちください。



図 3-21 Windows 8.1 のタスクバーのアイコン

Web と Windows を検索	()	е	4	

図 3-22 Windows 10 のタスクバーのアイコン

- ③ [スタート]ボタンを右クリックし、メニューから[コントロール パネル]をクリックしてください。
 [管理ツール]→[サービス]を開き、「Smart Card」サービスが自動起動の設定になっていることを 確認してください。
 - ・「状態」 :「実行中」
 - ・「スタートアップの種類」 :「自動」

♀ サービス (ローカル)					
Printer Extensions and	名前	説明	状態	スタートアップの種類	ログオ ^
Notifications	🔍 Secure Socket Tunneling	VPN		手動	Loca
サービフの問か	🔍 Security Accounts Mana	<u>ະ</u> ທ	実行中	自動	Loca
	🔍 Security Center	WS	実行中	自動 (遅延開始)	Loca
	🔍 Sensor Monitoring Service	デー		手動 (トリガー開始)	Loca
説明: スのサードスは カスタノ プいた のらくアロ	🔍 Server	<u></u> ວທ	実行中	自動	Loca
このサービスは、カスタム フリンターのタイアロ ガ ボックスを聞き、リモートのプリント サーバ	Shell Hardware Detection	自動	宝行中	自動	Loca
ーまたはプリンターからの通知を処理します。	🕼 Smart Card 🕥	ี่ ี 20	実行中	自動(リガー開始)	Loca
このサービスを無効にすると、プリンター拡張	🔍 Smart Card Removal Pol	ユー	\smile	手動	Loca
はたは通知は表示されません。	SNMP Trap	□ −		手動	Loca
	Software Protection	Win		自動(遅延開始、トリガ	一開始)
	🔍 Spot Verifier	ファイ		手動 (トリガー開始)	Loca
	SSDP Discovery	SSD		手動	Loca
	Still Image Acquisition E	静止		手動	Loca
	Storage Service	記憶		手動 (トリガー開始)	Loca
	Superfetch	長期	実行中	自動	Loca
	System Event Notificati	シス	実行中	自動	Loca
	System Events Broker	Win	実行中	手動(トリガー開始)	Loca V
/	`				,

図 3-23 サービス画面

もしサービスが自動起動の設定になっていない場合には、「Smart Card」サービスを右クリックで 選択し「プロパティ」を表示してください。「全般」タブの「スタートアップの種類(E)」で「自動」 を選択して、「OK」ボタンをクリックしてください。

(ローカル コンピューター) Smart Card のプロパティ				
全般 ログオン 回復 依存関係				
サービス名: SCardSvr				
表示名: Smart Card				
説明: このコンピューターで読み取られたスマートカードへのアクセスを へ 管理します。このサービスが停止されると、このコンピューターで 、				
実行ファイルのパス: C:¥Windows¥system32¥svchost.exe -k LocalServiceAndNoImpersonati				
スタートアップの 種類(<u>E</u>):				
サービスのスタートアップオブションの構成の詳細を表示します				
サービスの状態: 停止				
開始(S) 停止(I) 一時停止(P) 再開(R)				
ここでサービスを開始するときに適用する開始パラメーターを指定してください。				
開始パラメーター(M):				
OK キャンセル 適用(A)				

図 3-24 サービスプロパティ画面

PC を再起動して、「Smart Card」サービスの「状態」が「実行中」になっていることを確認してください。

- 3-3-2 ドライバ ファイルによるインストール (オフライン)
 - ① MM-520U R/W を PC の USB ポートに接続してください。

<u>!注意!</u> ドライバは接続する USB ポート毎にインストールする必要があります。

② [スタート]ボタンを右クリックし、メニューから[デバイス マネージャ]をクリックしてください。
 [ほかのデバイス]→[M-520U]を右クリックし、「ドライバーソフトウェアの更新(P)」をクリックしてください。



図 3-25 デバイス マネージャ画面

③ 「コンピュータを参照してドライバー ソフトウェアを検索します(R)」を選択してください。



図 3-26 ドライバー ソフトウェア検索開始画面

④ ドライバ ファイルの場所を指定して、「次へ(N)」ボタンをクリックしてください。



図 3-27 ドライバ ファイルの場所選択画面

⑤ ドライバのインストールは完了しました。「閉じる(C)」ボタンをクリックしてください。



図 3-28 インストール完了画面

- ⑥ [コントロールパネル]→[管理ツール]→[サービス]を開き、「Smart Card」 サービスが自動起動の設定になっていることを確認してください。
 ・「状態」
 - ・「スタートアップの種類」 :「自動」

	•				
Printer Extensions and	名前	説明	状態	スタートアップの種類	ログオ ^
Notifications	🔍 Secure Socket Tunneling	VPN		手動	Loca
サービスの問題	端 Security Accounts Mana	この	実行中	自動	Loca
	🔍 Security Center	WS	実行中	自動 (遅延開始)	Loca
	Sensor Monitoring Service	デー		手動 (トリガー開始)	Loca
説明:	🔍 Server	この	実行中	自動	Loca
このサービスは、カスタム フリンターのタイアロ ガ ボックスを聞き、リモートのプリント サーバ	Shell Hardware Detection	自動	実行中	自動	Loca
ーまたはプリンターからの通知を処理します	🔍 Smart Card	<u>ເ</u>	(実行中)	自動(トリガー開始)	Loca
このサービスを無効にすると、プリンター拡張	Smart Card Removal Pol	<u>ה-ר</u>	\smile	手動	Loca
または通知は表示されません。	🔍 SNMP Trap	□		手動	Loca
	🔍 Software Protection	Win		自動(遅延開始、トリガ	一開始)
	🔍 Spot Verifier	ファイ		手動(トリガー開始)	Loca
	SSDP Discovery	SSD		手動	Loca
	Still Image Acquisition E	静止		手動	Loca
	🎑 Storage Service	記憶		手動 (トリガー開始)	Loca
	🔍 Superfetch	長期	実行中	自動	Loca
	🔍 System Event Notificati	シス	実行中	自動	Loca
	🎑 System Events Broker	Win	実行中	手動(トリガー開始)	Loca 🗸

図 3-29 サービス画面

もしサービスが自動起動の設定になっていない場合には、「Smart Card」サービスを右クリックで 選択し「プロパティ」を表示してください。「全般」タブの「スタートアップの種類(E)」で「自動」 を選択して、「OK」ボタンをクリックしてください。

(ローカル コンピューター) Smart Card のプロパティ
全般 ログオン 回復 依存関係
サービス名: SCardSvr
表示名: Smart Card
説明: このコンピューターで読み取られたスマートカードへのアクセスを 管理します。このサービスが停止されると、このコンピューターで
実行ファイルのパス: C:¥Windows¥system32¥svchost.exe -k LocalServiceAndNoImpersonati
スタートアップの 種類(E):
<u>サービスのスタートアップオプションの構成の詳細</u> を表示します
サービスの状態: 停止
開始(S) 停止(I) 一時停止(P) 再開(R)
ここでサービスを開始するときに適用する開始パラメーターを指定してください。
開始パラメーター(<u>M</u>):
OK キャンセル 適用(A)

図 3-30 サービスプロパティ画面

PC を再起動して、「Smart Card」サービスの「状態」が「実行中」になっていることを確認して ください。

- 4 インストール確認方法
- 4-1 Windows Vista でのインストール確認方法
 - スタートメニュー→[コントロールパネル]→[デバイス マネージャ]を開きます。
 「スマートカード読み取り装置」に「SMARTCARD R/W M-520U-PC/SC」が表示されていることを確認してください。「!」マークが付いていなければ正常にインストールされています。



図 4-1 Windows Vista のデバイス マネージャ画面

- 4-2 Windows7 でのインストール確認方法
 - スタートメニュー→[コントロールパネル]→[デバイス マネージャ]を開きます。
 「スマートカード読み取り装置」に「SMARTCARD R/W M-520U-PC/SC」が表示されていることを確認してください。「!」マークが付いていなければ正常にインストールされています。





- 4-3 Windows 8.1/Windows 10 でのインストール確認方法
 - [スタート]ボタンを右クリックし、メニューから「デバイス マネージャ」をクリックしてください。

「スマートカード読み取り装置」に「SMARTCARD R/W M-520U-PC/SC」が表示されていることを確認してください。「!」マークが付いていなければ正常にインストールされています。



図 4-3 Windows 8.1 のデバイス マネージャ画面

MM-520U(接触型 IC カードリーダ/ライタ用ドライバ) ドライバインストールマニュアル

発行日:2016年7月 発行元:三菱電機インフォメーションシステムズ株式会社

COPYRIGHT © 2016 MITSUBISHI ELECTRIC INFORMATION SYSTEMS CORPORATION, ALL RIGHTS RESERVED.